



I I F E S 2025

きょう開幕

東京ビッグサイト

ものづくりの未来が集うー革新・連携・共創

INTERVIEW
I I F E S実行委員会 委員長 高柳 洋一氏
(東芝スマートマニファクチャリング事業部 技師長)



AIやIoTなどのデジタル技術を活用して製造業の高度化を目指す第4次産業革命の動きをいち早く捉え、情報発信してきたIIFES。日本製の現状と展示の見どころをIIFES実行委員会の高柳洋一委員長（東芝スマートマニファクチャリング事業部 技師長）に聞いた。

「多くの企業がIoTに対応したか。」

新たな「共創」始まる

新しい機械・機器を導入して、現場主義のボトムアップ型な日本ではIoTテラシーの向上も重要な課題が多い。古い機械をそのままの状態で運用するのではなく、最新のIoTやAIを駆使して製造業を支える技術が集結する（IIFES2024）

「多くの企業がIoTに対応したか。」

「IT」「OT」連携で全体最適



■オートメーションと計測の最先端情報を発信する
■制御・駆動・計測を軸に、IoTやAIを駆使して製造業を支える技術が集結する（IIFES2024）

オートメ・計測ー先端技術集結

オートメーションと計測に関する先端技術や製品、ソリューションの総合展「IIFES（アイアイフェス）2025」が、19日から21日までの3日間、東京・有明の東京ビッグサイト東展示棟4・6ホールと会議棟で開催される。主催は日本電機工業会（JEMA）、日本電気制御技術学会（NECA）、日本電気計測器工業会（JEMIMA）。開場時間は10時から17時まで。入場は完全事前登録制で、公式ホームページから参加申し込みができる。

製造業・社会インフラ支える

IIFESは「Innovative Industry Fair for E x E Solutions」の略称。オートメーションと計測の先端技術展示会として2019年に名称を統一し、IIFESとして4回目となる。2027社・団体、914小間が出展し、来場者数は5万人を見込んでいる。オンライン展は実施せず、リアル展に注力する。

IIFESで展示される技術や情報は自動車、鉄鋼、化学などの産業分野をつかさどる制御・駆動・計測を軸に、IoTやAI（人工知能）などデジタル技術や情報は工場内の設備、機械、機器、人がインフラを支えている。

日本のモノづくりの未来へのプラットフォーム

目指す姿は工場内の設備、機械、機器、人がインフラを支えている。2021年にドイツが「インダストリー4.0」を提唱したことから、デジタル技術を活用して製造業の高度化を図る第4次産業革命の動きが世界に広がった。

「経営層の参加」

「原点帰帰」



来場者にワクワク感を感じてもらおうと注力した実行委員会の高柳委員長（右から2人目）と副委員長ら



azbil's road to the future

シン・オートメーションがつくる持続可能な未来

2025年11月19日(水)-21日(金) 10:00~17:00

東京ビッグサイト 東5ホール
小間番号 5-50

詳細はこちら





IIFES2025
Innovative Industry Fair for E x E Solutions
オートメーションと計測の先端技術総合展

東亜ディーケーケーブース
No.4-33(東4ホール)

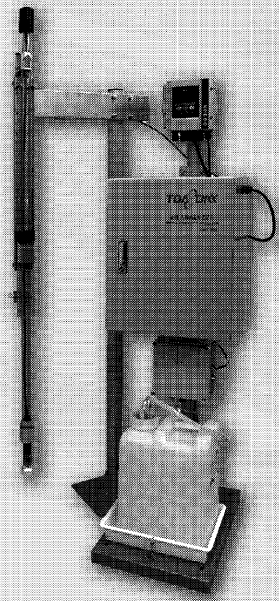
幅広い分野の水質管理をサポート

東亜ディーケーケーは、総合計測器メーカーとして
社会と環境に貢献する技術を提供いたします。

自動校正機能付き
pH計

MAC-1600

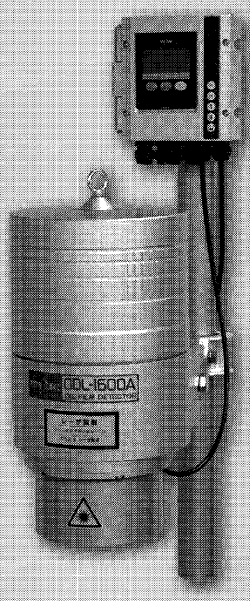
自動洗浄・自動校正で、
pH計測の省力化と
信頼性を両立



油膜検知器

ODL-1600A

レーザー光で
油膜をすばやく検知
検知可能距離：最大4m



総合計測器メーカー **東亜ディーケーケー株式会社** <https://www.toadkk.co.jp/>
本社 / 〒169-8648 東京都新宿区高田馬場1-29-10 TEL.03(3202)0219
●東京:03(3202)0226 ●大阪:06(6312)5100 ●札幌:011(726)9859 ●仙台:022(353)6591 ●千葉:0436(23)7531
●名古屋:052(485)8175 ●広島:082(568)5860 ●四国:087(831)3450 ●九州:093(551)2727

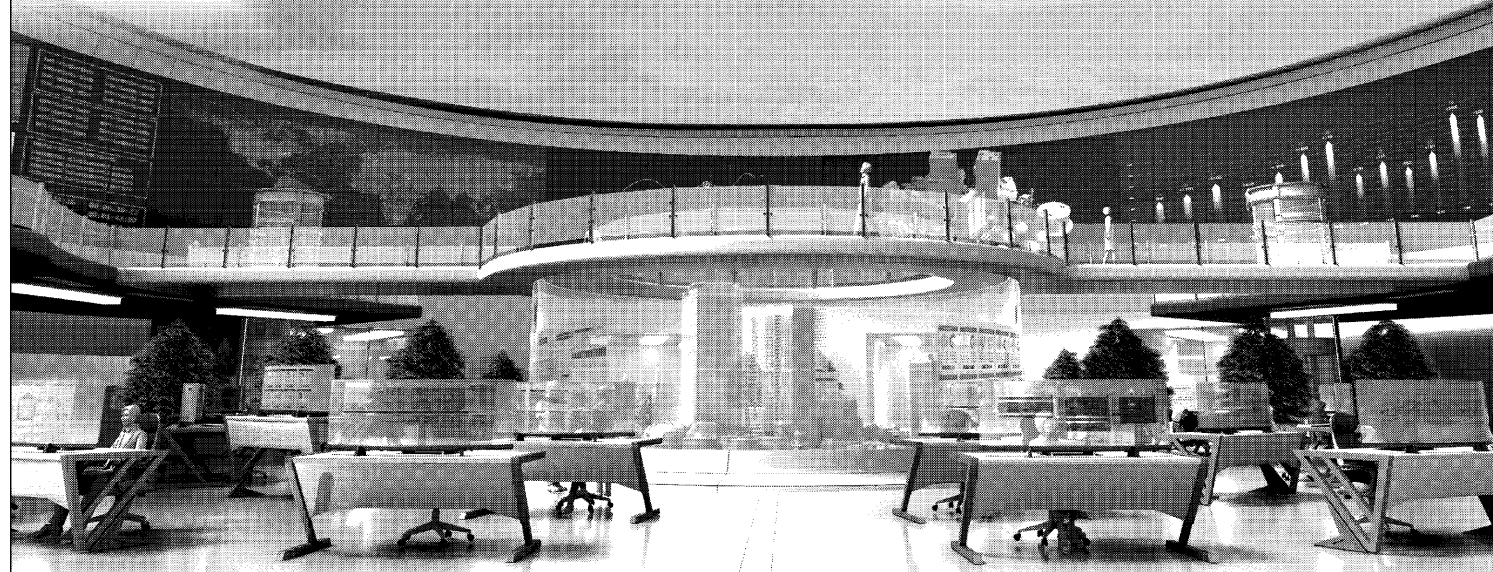


YOKOGAWA ◆
Co-innovating tomorrow™

CENTUM
50th
ANNIVERSARY

確信と、革新を。未来へ。

YOKOGAWAは、計測・制御・情報のコアコンピタンスとドメインナレッジに、
ベストプラクティスを組み合わせることで生み出す「確信」と、
先進のテクノロジーが生み出す「革新」で、プラント操業の未来を切り拓き、
お客様と社会のサステナビリティに貢献していきます。



www.yokogawa.co.jp

Co-innovating tomorrowおよびCo-innovating tomorrowロゴは横河電機の登録商標です。

横河電機株式会社 横河ソリューションサービス株式会社
横河計測株式会社 横河デジタル株式会社

IIFES2025
Innovative Industry Fair for E x E Solutions
オートメーションと計測の先端技術総合展

会期：2025年11月19日(水)～11月21日(金) 10:00～17:00
会場：東京ビッグサイト東4・5・6ホール、会議棟

YOKOGAWA ブース 東4ホール1階 ブースNo. 4-36

有力企業の製品・技術 順不同

IIFES2025
Innovative Industry Fair for E x E Solutions
オートメーションと計測の先端技術総合展

アズビル

アズビルは「a z b i l's road to the future. シン・オートメーション」がくる持続可能な未来をテーマとし、未来を描くだけでなく未来に向けての「今」を紹介する。持続可能な社会へ「直列」につながる貢献への道筋を示し、顧客と共にその実現に向けて歩む姿勢を共有する。

展示では製造業の多様な業態や課題、目的に合わせて、「ファクトリーオートメーション（FA）」「プロセスオートメーション（PA）」「自律化」「共創」の四つのコーナーを設置。製造現場の課題解決と進化に対応するための最新技術やソリューションを提案する。

安川電機

安川電機は「i3-Mechatronics」で新たな価値をリアルな「かたち」に自動化を進化させ、データ活用で次世代の「のづくり」をテーマに、さまざまな生産現場の課題を解決する製品、ソリューションを展開する。新製品のYRMコントローラーによるセルの生産自動化、自律分散制御による変種変量生産については、コンセプトデモ機で展示実演する。

また、安川インバーターによるモーターからのデータを活用した事例として、ファン・コンベヤーなどにおけるセンサレスでの異常予兆検知を紹介する。止まらない生産ラインを実現するとともに、顧客の機械の付加価値向上に貢献する。

YOKOGAWAグループ

YOKOGAWAグループは「すぐそこにある近未来工場」人が活きるものづくり」をテーマに各種製品や技術を紹介する。耐環境性と広域使用に優れた産業用IoT向け無線ソリューション「Sushin Sensor」の新製品である4チャンネル無線振動センサーを出品する。同製品は設備監視の対象拡大と設備診断の支援による保全業務のDXに貢献する。

統合生産制御システム「CENTUM VPR7」では、自律制御AIと統合し、プロセスシミュレーターを使ったデモンストラーションを実施。AI技術を使ったプラント操業の未来を体験することが出来る。なお、CENTUMは今年50周年を迎えた。

チノ

チノは「現場の課題を計測・制御・監視」で解決「チノのループソリューション」をテーマにセンサ、機器、システムを展示する。

「熱画像カメラ（サーモグラフィ）」は炎やアーク放電など一瞬の温度を測定（フレームレート500℃/秒）、最大2600度Cまで測れる。「高放射率平面黒体炉」は放射率0.995以上を実現し、熱画像や放射温度計の正確な校正が可能となっている。

また、計測情報を一元管理するチノ独自の「チノクラウド」活用例を紹介する。さらに「水電解評価装置」「燃料電池評価装置」も展示。出展者セミナーおよびブース内セミナーも開催する。

東亜ディーケーケー

東亜ディーケーケーは水質計測器を活用したIoTによる遠隔監視システムを紹介する。システム例として、「工場施設内の水質測定データの一括管理」について実演展示を行う。

リフトアップ式自動校正機能付きpH計「MAC1600」は、電極の洗浄とJIS標準液による点校正を自動化した現場設置型pH計であり、煩わしい保守作業の軽減とともに長期信頼性の高いpH計測ができる。油膜検知器「ODL1600A」は水面に広がる油膜をレーザー光で自動検知し、油分の流出をいち早く察知。環境モニタリングや排水監視など、油分検知が求められる幅広い現場で活躍している。

日本オートマチックマシン

日本オートマチックマシンはワイヤハーネス業界で培った電線加工技術と多彩なラインアップで、制御盤業界のニーズに応える製品を紹介する。

全自動端子圧着マークチューブ挿入機「CN308」は1台の圧着機で10種類のパラ端子に対応。電線切断、ストリッピング、チューブ印字、端子圧着など複数の工程を一括処理できる。盤内配線用電線加工機「TSW01」はパソコンに取り込んだ加工データにより、電線とマークチューブを順番通りに自動で加工する。さらにピン間隔が3.96ミリのピッチの電源用基板対電線タイプ「SEEWコネクタ」、4.2ミリのピッチ電源用中継タイプ「RVAコネクタ」なども展示する。

理研計器

理研計器は産業用ガス検知警報器の総合メーカー。研究から開発、生産、販売、メンテナンスまで自社で行い、経験と実績に基づいた多様な製品を取りそろえている。会場ではウェブブラウザ対応のガス総合監視システム「理研計器監視II」を紹介。共同溝など、広範囲かつ監視点数が多い場所や、大規模な工場や部局などにガス検知器を管理している場合など、「集中監視」と「共有」の要望に応える。また新製品のポータブル型6成分ガス検知器「GX6100」も出品。可燃性ガス、酸素などに加えて、光イオン化式（PID）センサーで揮発性有機化合物（VOC）が検知でき、化学物質のリスクアクセスメントにも活用できる。

オーバル

オーバルは液体用電池駆動式クランプオン形超音波流量計「UC1」を展示する。付属の手締めネジタイプの樹脂バンドを使用した配管の外側から簡単に取り付けができる完全工事レス（配管工事不要、配線工事不要、外部電源不要、取り付け工具不要）な流量計だ。プースで実際に水を流しデモンストラーションを行う。

また、食品業界向けローリー車を主な対象としたマンホールカバーの封印管理システム用キット「スマート封印システム Lock'n Lorry」も紹介。専用スマートフォンでマンホールカバーの解錠操作および施錠・解錠履歴の確認などができ、封印管理作業の合理化および安全性の向上に貢献する。

YASKAWA

装置の多機能化・複合化、セル化による 様々な課題をi³-Mechatronicsが解決します

メイン展示 i³-Mechatronicsを実践したセル生産システムをデモンストレーションで紹介！

自動化を進化させ、データ活用により 自律分散制御を実現

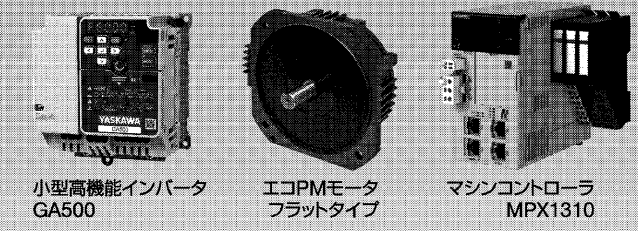


i³-Mechatronicsを実践することで経営課題を解決

生産	直行率の向上	タクトタイム・導入時間の短縮	フレキシブルな生産
品質	均一化	精度向上	品質向上
保全	故障予知	復旧支援	交換の容易性

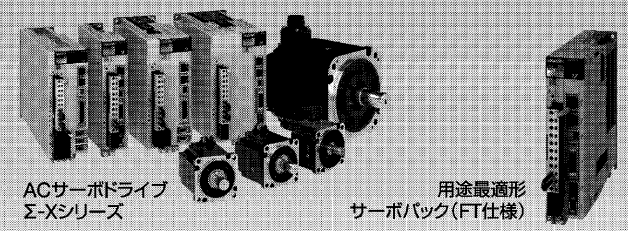
生産性向上コーナー

高速・高精度・多軸モーション制御技術が
装置を高性能化！生産性を向上します



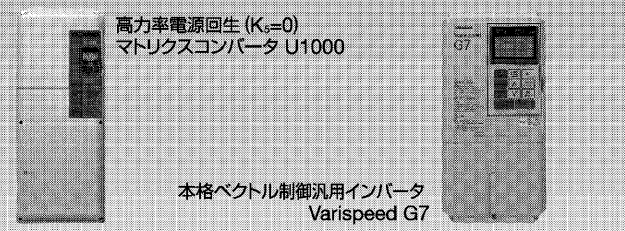
省力化コーナー

データ活用により設計効率向上・メンテナンスを最適化！
現場の負担を軽減し省力化を実現します



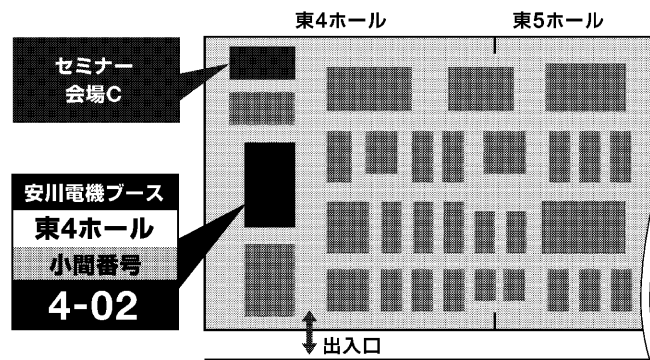
エネルギー有効活用コーナー

安川の高効率ドライブ技術で電力をムダなく活用！
設備の省エネ性能を最大限に引き出します



IIFES2025
Innovative Industry Fair for E x E Solutions
オートメーションと計測の先端技術総合展

会期 2025年11月19日(水)～21日(金) 10:00～17:00
会場 東京ビッグサイト 東4ホール【4-02】



出展者セミナーのご案内

※主催者サイトより申し込みください

コントローラソリューション「iCube Control」

●11月19日(水) 13:00-13:40 ●セミナー会場C

データ活用による予知保全×省エネで持続可能なものづくりの実現

●11月20日(木) 13:00-13:40 ●セミナー会場C

株式会社 安川電機

モーションコントロール事業部 ソリューション戦略部 事業企画課
TEL: 04-2962-5470
インバータ事業部 ソリューション戦略部 販売推進課
TEL: 0930-25-2548

液体用電池駆動式
クランプオン形超音波流量計

UC-1

▶配管工事不要！
クランプオン方式（1機種で8口径を計測可能）

▶配線工事不要！
現場表示タイプ、無線出力タイプ

▶外部電源不要！
内蔵電池で10年稼働

▶取付工具不要！
手締め樹脂バンド

IIFES2025

Innovative Industry Fair for E x E Solutions

オートメーションと計測の先端技術総合展

東京ビッグサイト 東4ホール
ブース No.4-27

株式会社 オーバル

本社 東京都新宿区上落合 3-10-8 〒161-8508
TEL. 03-3360-5141・5151 FAX.03-3365-8601

R

RIKEN KEIKI

『ガスの検知で支えるものづくり』をテーマに、各種ガス検知器とシステムをご提案します！

NEW

■化学物質のリスクアセスメントに。
ポータブル型6成分ガス検知器
Model: GX-6100

・主要ガス4成分（O₂, H₂S, CO, HC）と選べる2種類のセンサで計6成分を検知

・PID センサは VOC など約 680 種類のガスを検知可能

・国内外の各種防爆検定を取得

・防塵・防水構造 IP67 相当

理研計器株式会社

本社 営業本部 〒174-8744 東京都板橋区小豆沢2-7-6
ホームページ TEL 0570-001939 FAX(03)3558-0043
https://www.rikenkeiki.co.jp/

IIFES2025

Innovative Industry Fair for E x E Solutions

オートメーションと計測の先端技術総合展

当社ブース No.6-41
ご来場お待ちしております！



セミナー・特別企画

AI／DX／OT／セキュリティー

スタートアップ支援企画

スタートアップ支援企画は東5ホールの中央に展示コーナーを設ける。8社が出展し、そのうち6社がAI関連企業。従来の出展企業とのコラボレーションを促進する。

学生応援イベント

学生応援イベントは「学生のための業界研究セミナー」と「学生のための業界探訪ツアー」のセットプログラム。業界研究セミナーは東4ホールセミナー会場Aで、業界で働く先輩社員（入社10年以内）によるトークセッションを行う。その後、展示会場へ移動して業界探訪ツアーを実施。複数の組に分かれ、1組当たり約4社のブースを見学する。

学生展示コーナー

東4ホールに学生展示コーナー（計測自動制御学会協賛）を設置して、大学・高等専門学校等の理系研究室の研究成果を展示する。隣接するオープンシアターでは19、20の両日、学生による研究発表を開催（表）。コンテスト形式として優秀な発表を表彰し、21日13時から表彰式も開く。

計測展NEXT

2026年10月開催／大阪 出展募集

●「計測展OSAKA」から名称変更

計測と制御技術の総合展「計測展NEXT2026」が、2026年10月21日から23日まで、大阪市北区のグランキューブ大阪（大阪国際会議場）で開催される。主催は日本電気計測器工業会（JEMIMA）。

「計測展OSAKA」としてIIFESが開催されない隔年で開催してきたが、26年から名称を変更。製品や技術の紹介にとどまらず学び、考え、つながる場として進化させる。コンセプトは「計測・制御・情報のフェスティバル」。

「NEXT=未来」の種を持ち寄り、共に育て、新しいスタイル・価値・可能性を発信する、熱気あふれるフェスティバルを目指す。

「共創で築く未来へのイノベーション」をPRメッセージに掲げ、産学官の出展者や来場者の出会いを通じて新しい価値やソリューションを共に創り出し、未来のイノベーションにつなげる機会を提供する。

出展申し込み受け付けは26年5月29日まで。詳細は公式ホームページ（https://mcs-next.jp）へ。

主催者企画
セミナー

主催者企画セミナーは、「製造業におけるAI活用」「製造業DX・企業のデータ活用戦略」「OTセキュリティー」の三つに注力して展開する。

「魔改造の夜」

主催者企画展示を行う「魔改造の夜」の舞台裏を語るスペシャルセッションが20日15時20分からレセプションホールBで開催される。このほか最先端の技術動向を紹介する主催者工業会や出展社によるセミナーも多数開かれる。聴講は無料。既に満席のセミナーもあるが、当日空きがあれば聴講可能。詳細は公式ホームページ（https://iife.jp）へ。

表彰し、21日13時から表彰式も開く。

「生成AIの進化と産業界にもたらすインパクト」を紹介する

の共同創業者である岡野原大輔代表取締役最高技術責任者が「生成AIの進化と産業界にもたらすインパクト」を紹介する

アトリウムステージ

表彰式

学生による研究発表はコンテスト形式で開催。最終日に表彰式を行う

大学・高専テクニカルアカデミー研究発表 会場：東5ホールオープンシアター			
日程	時間	学校名(研究室名)	発表タイトル
11/19 (水)	10:30～10:35	オープニング・ルール説明	
	10:35～10:45	岐阜大学(機能高分子化学 武野・入澤研究室)	すばじへあー破壊プロセスを制御するー
	10:45～10:55	名古屋大学(素研究室)	磁性ナノ粒子鎖形成を利用した一方向性多孔質樹脂作製
	10:55～11:05	新潟大学(マイクロマシン工学研究室)	半導体微細加工技術を活用した生体感覚センサ・アクチュエータ
	11:05～11:15	中部大学(長谷川研究室)	トルク微分値操作型制御が拓く高性能交流モータドライブシステムの新展開
	11:15～11:25	兵庫県立大学(電力応用工学研究グループ)	制御システムの構造系とコントローラの同時設計
	11:25～11:35	長岡技術科学大学(パワーエレクトロニクス研究室)	現代に必要な不可欠なパワーエレクトロニクス技術：多用途な電力変換器USPMと音を奏でるドレミファインバータ
	11:35～11:45	休憩	
	11:45～11:55	茨城工業高等専門学校(澤畑研究室)	聴覚障害者の支援に向けた背後物体検知ヒューマンインタフェース
	11:55～12:05	香川高等専門学校(三崎・岩本研究室)	高感度圧電フィルムを用いた高齢者・乳幼児見守りセンサ
	12:05～12:15	神戸大学(システム制御研究室)	転倒防止の身体力学原理及びバイオフィードバックトレーニング技法
	12:15～12:25	東京海洋大学(三次元重心検知研究室)	ハンドトラッキングによるトレーラートラック三次元重心検知模範 防止AR(拡張現実)システム
	12:25～12:35	三重大学(人間支援システム研究室)	作業者の熱中症予測システム
	12:35～12:45	早稲田大学(岩田研究室)	ジェンダーフリーな診療を実現する胸部背部同時聴取可能な自動聴診ロボットの開発
	12:45～12:50	クロージング	
11/20 (木)	10:30～10:35	オープニング・ルール説明	
	10:35～10:45	大阪大学(猿倉・清水研究室)	透過散乱光の時間情報解析による真珠品質分析手法
	10:45～10:55	北九州市立大学(泉研究室)	磁気センサを用いた電気化学デバイス内部の非接触診断法
	10:55～11:05	千葉工業大学(半導体エネルギー変換工学研究室)	多機能走査型プローブ顕微鏡を用いたパワー半導体デバイスのナノスケール観測
	11:05～11:15	東京理科大学(杉山研究室)	AI・機械学習と電気化学インピーダンスを組み合わせた、植物細胞のリアルタイムモニタリングシステムの開発
	11:15～11:25	鳥取大学(マイクロデバイス工学研究室)	環境モニタリングIoTシステム用Beyond 5G通信デバイス
	11:25～11:35	電機通信大学(小木曽研究室)	リアルタイム鍵更新と秘密計算によるセキュアな自動制御技術
	11:35～11:45	休憩	
	11:45～11:55	佐世保工業高等専門学校(AI研究室)	AI回路を利用した赤外線照射位置の表示装置
	11:55～12:05	大阪工業大学(フレキシブルロボティクス研究室)	形状記憶合金とトルク機構を活用した跳躍型月探査機の開発
	12:05～12:15	慶應義塾大学(桂研究室)	モーションコピーロボットハンド
11/21 (金)	12:15～12:25	豊田工業高等専門学校(ロボティクス研究室)	超小型自律サッカーロボットの開発と教材テキストの作成
	12:25～12:35	立命館大学(アクチュエーション研究室)	接触基盤アクチュエーション技術に基づくフィジカルロボティクス
	12:35～12:40	クロージング	
	13:00～13:30	学生表彰式(コンテスト結果の表彰式)	

Measure with Passion

温度を極める

IIFES2025

Innovative Industry Fair for E x E Solutions

オートメーションと計測の先端技術総合展

現場の課題を計測・制御・監視で解決『チノのループソリューション』

クラウドを使った食品温度管理

チノクラウド

放射温度計 中心温度計 記録計 無線ロガー

管理者

食品中心温度計、非接触放射温度計、庫内測定用無線ロガーの計測データをチノクラウドへ格納して、パソコンやタブレットで容易に保存データの確認ができます。

安全・安心を支える計測・制御・監視（システム/機器/センサ）

CHINO 株式会社チノ

https://www.chino.co.jp/

IIFES2025にチノは出展しております 小間 No.5-31

チノグループ出展

三基計装株式会社

アーズ株式会社

アドバンス理工株式会社

明陽電機株式会社

J.A.M.

MACHINES & CONNECTORS

私たちは接続技術のプロフェッショナルです

全自動端子圧着マークチューブ挿入機 CN308

マークチューブ挿入機 TSW01

電源用中継コネクタ RVA (4.2mmピッチ)

電源用基板対電線用コネクタ SEW (3.96mmピッチ)

日本オートマチックマシン株式会社

https://www.jam-net.co.jp/

IIFES2025

Innovative Industry Fair for E x E Solutions

オートメーションと計測の先端技術総合展

会期：2025年11月19日(水)～21日(金)

会場：東京ビッグサイト 東6ホール 小間番号6-05